

遺伝資源国内発給依頼書の記載例

記載例 1 : 微生物

遺伝資源国内取得書発給依頼書

【記載要領 1】

2017 年 ○月 ○日

独立行政法人製品評価技術基盤機構
理事長 殿

依頼者【記載要領 2】

住 所：東京都○○区○○○-0-0

氏名：株式会社A 代表取締役社長 伊呂波 花子

Name: Hanako Iroha, President, A Corporation

「遺伝資源国内取得書発給依頼に係る同意書」の各条項に同意の上、下記に示す遺伝資源及び関連情報について遺伝資源国内取得書の発給を依頼します。

記

依頼の種別： 新規発給
【記載要領 3】 再発給（遺伝資源国内取得書の番号： ）

遺伝資源名： バチルス ABC123
Name of the genetic resource: Bacillus ABC123
【記載要領 4】

当該遺伝資源の学名等： *Bacillus thuringiensis*
【記載要領 5】

当該遺伝資源の採取者： 内藤 太郎（株式会社 B）
【記載要領 6】

当該遺伝資源の来歴： 内藤太郎が採取場所から採取した土より分離（2008 年 10 月） → 株式会社 A に譲渡（2016 年 12 月）
【記載要領 7】

当該遺伝資源に関するキーワード： 1 つを必ずチェック
【記載要領 8】

- 植物
- 動物
- 微生物
- その他（ ）*1

*1 括弧内に概要を記載すること。

該当する場合はチェック：

- 突然変異
- 遺伝子組換え生物 () *2

*2 括弧内に遺伝子組換え生物の名称を記載すること。

当該遺伝資源の採取場所： 千葉県木更津市かずさ鎌足 100 丁目 株式会社 B 敷地内
Location where the genetic resource was collected: In the property of the B Inc. located in 100 Kazusakamataru, Kisarazu, Chiba, Japan
【記載要領 9】

当該遺伝資源の採取日： 2008 年 10 月 28 日
【記載要領 10】

利用目的： 試薬の原料の生産を行う
【記載要領 11】

機構の web サイトへの取得書の写しの掲載について： ■ 掲載要
□ 掲載不要
【記載要領 12】

担当者氏名・所属・連絡先： 氏名：前田 賢太郎
住所：株式会社 A ○○事業部○○課
電話番号：03-0000-0000
メールアドレス：00001111@aaa.co.jp
【記載要領 13】

請求先情報： 宛名：株式会社 A 代表取締役社長 伊呂波花子
住所：東京都○○区○○0-0-0
電話番号：03-1111-1111
【記載要領 14】

遺伝資源国内取得書発給依頼書

【記載要領 1】

2017 年 ○月 ○日

独立行政法人製品評価技術基盤機構
理事長 殿

依頼者【記載要領 2】

住 所 : 東京都○○区○○○-0-0

氏名 : 株式会社A 代表取締役社長 伊呂波 花子

Name: Hanako Iroha, President, A Corporation

「遺伝資源国内取得書発給依頼に係る同意書」の各条項に同意の上、下記に示す遺伝資源及び関連情報について遺伝資源国内取得書の発給を依頼します。

記

依頼の種別 : 新規発給
【記載要領 3】 再発給 (遺伝資源国内取得書の番号 :)

遺伝資源名 : NBRC 12345
Name of the genetic resource: NBRC 12345
【記載要領 4】

当該遺伝資源の学名等 : *Amycolatopsis helveola*
【記載要領 5】

当該遺伝資源の採取者 : 内藤 四郎 (独立行政法人製品評価技術基盤機構)
【記載要領 6】

当該遺伝資源の来歴 : 内藤四郎が採取場所から採取した土より分離 (2008 年 11 月) → 独立行政法人製品評価技術基盤機構バイオテクノロジーセンター (NBRC) に寄託 (2016 年 12 月) → 株式会社 A が入手 (2017 年 1 月)
【記載要領 7】

当該遺伝資源に関するキーワード : 1 つを必ずチェック
【記載要領 8】 植物
 動物

■微生物

その他 () *1

*1 括弧内に概要を記載すること。

該当する場合はチェック：

突然変異

遺伝子組換え生物 () *2

*2 括弧内に遺伝子組換え生物の名称を記載すること。

当該遺伝資源の採取場所：

千葉県木更津市かずさ鎌足2-5-8 NITEバイオテクノロジーセンター敷地内

Location where the genetic resource was collected:

In the property of the National Institute of Technology and Evaluation located in 2-5-8 Kazusakamatari, Kisarazu, Chiba, Japan

【記載要領 9】

当該遺伝資源の採取日：

2008年11月6日

【記載要領 10】

利用目的：

試薬の原料の生産を行う

【記載要領 11】

機構の web サイトへの取得書の写しの掲載について：

■掲載要
掲載不要

【記載要領 12】

担当者氏名・所属・連絡先：

氏名：前田 賢太郎
住所：株式会社 A ○○事業部○○課
電話番号：03-0000-0000
メールアドレス：00001111@aaa.co.jp

【記載要領 13】

請求先情報：

宛名：株式会社 A 代表取締役社長 伊呂波花子
住所：東京都○○区○○0-0-0
電話番号：03-1111-1111

【記載要領 14】

遺伝資源国内取得書発給依頼書

【記載要領 1】

2017 年 ○月 ○日

独立行政法人製品評価技術基盤機構
理事長 殿

依頼者【記載要領 2】

住 所：東京都○○区○○○-0-0

氏名：株式会社A 代表取締役社長 伊呂波 花子

Name: Hanako Iroha, President, A Corporation

「遺伝資源国内取得書発給依頼に係る同意書」の各条項に同意の上、下記に示す遺伝資源及び関連情報について遺伝資源国内取得書の発給を依頼します。

記

- 依頼の種別： 新規発給
【記載要領 3】 再発給（遺伝資源国内取得書の番号： ）
- 遺伝資源名： XX sp. 株由来の 遺伝子
Name of the genetic resource: gene from XX sp.
【記載要領 4】
- 当該遺伝資源の学名等： 当該遺伝資源は DNA であるため、学名はない。
由来微生物は、XX sp. 株
【記載要領 5】
- 当該遺伝資源の採取者： 内藤 太郎（株式会社 B）
【記載要領 6】
- 当該遺伝資源の来歴： 内藤太郎が採取場所の土より XX sp. 株を分離（2008 年 10 月）→内藤太郎が 遺伝子を取り出し、遺伝子組換え大腸菌を作成（2008 年 12 月）→ 株式会社 A に譲渡（2017 年 2 月）
【記載要領 7】
- 当該遺伝資源に関するキーワード： 1 つを必ずチェック

【記載要領 8】

- 植物
- 動物
- 微生物
- その他 () *1

*1 括弧内に概要を記載すること。

該当する場合はチェック：

- 突然変異
- 遺伝子組換え生物 (XX sp. 株由来の 遺伝子を挿入した大腸菌 E.coli K12) *2

*2 括弧内に遺伝子組換え生物の名称を記載すること。

当該遺伝資源の採取場所：

Location where the genetic resource was collected:

【記載要領 9】

千葉県木更津市かずさ鎌足 100 丁目 株式会社 B 敷地内
In the property of the B Inc. located in 100
Kazusakamatari, Kisarazu, Chiba, Japan

当該遺伝資源の採取日：

【記載要領 10】

2008 年 10 月 28 日

利用目的：

【記載要領 11】

試薬の原料の生産を行う

機構の web サイトへの取得書の写
しの掲載について：

【記載要領 12】

- 掲載要
- 掲載不要

担当者氏名・所属・連絡先：

【記載要領 13】

氏名：前田 賢太郎
住所：株式会社 A ○○事業部○○課
電話番号：03-0000-0000
メールアドレス：00001111@aaa.co.jp

請求先情報：

【記載要領 14】

宛名：株式会社 A 代表取締役社長 伊呂波花子
住所：東京都○○区○○0-0-0
電話番号：03-1111-1111

遺伝資源国内取得書発給依頼書

【記載要領 1】
2017 年 ○月 ○日

独立行政法人製品評価技術基盤機構
理事長 殿

依頼者【記載要領 2】

住 所：東京都○○区○○○-0-0

氏名：株式会社A 代表取締役社長 伊呂波 花子

Name: Hanako Iroha, President, A Corporation

「遺伝資源国内取得書発給依頼に係る同意書」の各条項に同意の上、下記に示す遺伝資源及び関連情報について遺伝資源国内取得書の発給を依頼します。

記

- 依頼の種別：
【記載要領 3】
- 新規発給
 再発給（遺伝資源国内取得書の番号： ）
- 遺伝資源名：
Name of the genetic resource:
【記載要領 4】
- フウラン かずさ姫
Vanda falcata Kazusahime
- 当該遺伝資源の学名等：
【記載要領 5】
- Vanda falcata
- 当該遺伝資源の採取者：
【記載要領 6】
- 内藤 次郎（株式会社 A 千葉研究所）
- 当該遺伝資源の来歴：
【記載要領 7】
- 内藤次郎が採取場所よりフウランを採取し、かずさ姫と銘名（2017 年 5 月）→ 株式会社 A 東京本社に移転（2017 年 5 月）
- 当該遺伝資源に関するキーワード： 1 つを必ずチェック
【記載要領 8】
- 植物
 動物

- 微生物
その他 () *1

*1 括弧内に概要を記載すること。

該当する場合はチェック：

- 突然変異
遺伝子組換え生物 () *2

*2 括弧内に遺伝子組換え生物の名称を記載すること。

当該遺伝資源の採取場所：
Location where the genetic resource was collected:
千葉県木更津市かずさ鎌足 200 丁目
200 Kazusakamatari, Kisarazu, Chiba, Japan
【記載要領 9】

当該遺伝資源の採取日：
2017 年 5 月 8 日
【記載要領 10】

利用目的：
化粧品用香料の開発を行う
【記載要領 11】

機構の web サイトへの取得書の写
しの掲載について：
■掲載要
□掲載不要
【記載要領 12】

担当者氏名・所属・連絡先：
氏名：前田 賢太郎
住所：株式会社 A ○○事業部○○課
電話番号：03-0000-0000
メールアドレス：00001111@aaa.co.jp
【記載要領 13】

請求先情報：
宛名：株式会社 A 代表取締役社長 伊呂波花子
住所：東京都○○区○○0-0-0
電話番号：03-1111-1111
【記載要領 14】